

令和5年度主要事業の概要と成果・課題

中央公民館

事業概要	成果・課題																
<p>◎中央公民館</p> <p>1. 運営維持管理事業</p> <p>(1) 施設利用状況(4月～翌1月まで) (人)</p> <table border="1" data-bbox="292 360 968 497"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>中央公民館</th> <th>女性センター</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4</td> <td>42,528</td> <td>6,813</td> <td>49,341</td> </tr> <tr> <td>令和5</td> <td>44,172</td> <td>7,677</td> <td>51,849</td> </tr> <tr> <td>増減</td> <td>1,644</td> <td>864</td> <td>2,508</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 運営審議会                      第1回運営審議会 8月22日(火)                      第2回運営審議会 3月13日(水)</p> <p>(3) 主な施設整備</p> <p>①中央公民館冷温水発生機溶液ポンプ交換及び真空維持整備                      緊急修繕(工事費3,168千円)                      ②プラネタリウムドーム漏水箇所緊急修繕(工事費1,045千円)                      ③中央公民館地下重油タンク液面計交換修繕(工事費473千円)                      ④プラネタリウムドーム漏水箇所調査業務委託(委託料418千円)                      ⑤中央公民館消防用設備修繕(工事費415千円)</p>	年度	中央公民館	女性センター	計	令和4	42,528	6,813	49,341	令和5	44,172	7,677	51,849	増減	1,644	864	2,508	<p>利用者数は昨年度に比べ約2千5百人の増となった。新型コロナ対策の緩和等により、新規利用団体や、休止団体の活動再開が見られた。</p> <p>プラネタリウムドーム漏水や冷温水発生機真空漏れ故障など、館運営に支障(プラネ上映、冷房運転等)をきたす故障案件が発生したため、緊急に修繕対応を実施した。施設設備の劣化箇所を注視し、できるだけ計画的な改修、修繕に努める。</p>
年度	中央公民館	女性センター	計														
令和4	42,528	6,813	49,341														
令和5	44,172	7,677	51,849														
増減	1,644	864	2,508														
<p>2. 市民学習推進事業</p> <p>(1) 市民講座</p> <p>目的:市民のニーズや生活・地域・社会的課題等を各種テーマにした講座を通じ自ら学び、出会い、また仲間づくりの機会を提供して、生きがいのある日常生活に寄与する。</p> <p>① 春季講座</p> <p>ア) 鶴岡の誇り・松本十郎と北海道開拓                      ～アッシ判官の足跡をたどる～(3回)                      期日:6月7・21日、7月5日(水)19:00～20:30                      講師:佐々木勝夫氏(地域史研究家)                      受講者:28人</p> <p>イ) つるおか歴史散歩                      ～ヒトやモノが行き交う内川～(3回)                      期日:6月14日、7月12日(水)13:30～15:00(座学)                      6月28日(水)13:30～15:30(現地学習、内川周辺)                      講師:大川雄三氏(元山形県文化財保護指導委員)                      受講者:21人</p> <p>ウ) 鶴岡の魅力発見                      ～いにしへの港町 加茂を訪ねる～(現地学習)(1回)                      期日:6月26日(月)13:00～15:30                      講師:加茂まち歩きガイド                      会場:加茂コミセン、渚の交番カモンマーレ                      受講者:20人</p> <p>エ) 「書」を楽しもう(5回)                      期日:6月6・13・20・27日、7月4日(火)10:00～12:00                      講師:後藤京汀氏(日本教育書道連盟審査会委員)                      受講者:12人</p> <p>オ) 【特別講座】わたしと家族の「そうぞく」講座(2回)                      期日:6月27日、7月4日(火)14:00～15:30                      講師:三好浩之氏(明治安田生命山形支社)                      受講者:17人</p> <p>カ) シニアのためのスマホ講座                      ～LINEを始めてみませんか!～(各2回)                      期日:①6月12日(月)、13日(火)10:00～11:30                      ②6月12日(月)、13日(火)13:30～15:00                      講師:佐藤康治氏(スマホ講師)                      受講者:①8人、②8人</p> <p>② 秋季講座</p> <p>ア) スマホ写真講座</p>	<p>酒井家庄内入部 400年(2022年)から、次の100年に庄内の歴史と文化をつなげるため、酒井家ゆかりの地を座学、現地学習を通じて、新たな魅力の発見や郷土の歴史への理解を深める機会を提供することができた。</p> <p>市民講座では、生活・環境・歴史・文化などの多様な学習機会を提供することができた。今後も講座への要望や地域課題に関わる講座等を企画・開催すると共に、魅力ある生涯学習の場、および仲間づくりの機会を提供する。市民講座でも今後、デジタルツール(ズーム等)を活用した学習プログラムの展開を検討していく。</p>																

<p>～鶴岡の魅力スマホ写真で残してみませんか！(2回)  期 日：9月28日(木)10:00～11:30(座学)  9月29日(金)10:00～12:00(現地学習、鶴岡公園)  講 師：千田技氏(フォトグラファー)  受講者：5人</p> <p>イ)【特別講座】初心者向け「資産形成」講座(1回)  期 日：10月19日(木)19:00～20:30  講 師：銚井直輝氏(明治安田生命山形支社)  受講者：12人</p> <p>ウ)鶴岡市のごみ処理の現状「ゴミの減量」  ～サステイナブルな取り組み～(現地学習)(1回)  期 日：10月3日(火)13:00～15:30  講 師：鶴岡市廃棄物対策課職員、鶴岡地区クリーン公社職員  会 場：リサイクルプラザくるりん館、一般廃棄物最終処分場  受講者：12人</p> <p>エ)シニアのためのスマホ講座  ～生活に便利なアプリを使ってみよう！～(2回)  期 日：10月12日(木)、13日(金)10:00～11:30  講 師：佐藤康治氏(スマホ講師)  受講者：8人</p>	
<p>③ 短期講座</p> <p>ア)パソコン講座(初めて編)  ～文字入力と絵を描いてみよう！～(各2回)  期 日：①7月18日(火)、19日(水)10:00～11:30  ②7月24日(月)、25日(火)10:00～11:30  講 師：齋藤由賀里氏(パソコンサークル講師)  受講者：①4人、②7人</p> <p>イ)シニアのためのパソコン講座(ワード入門編)  ～写真を取り込んだデザインで  季節のカードを作ってみよう！～(各3回)  期 日：①11月27・28・29日(月・火・水)10:00～11:30  ②12月4・5・6日(月・火・水)10:00～11:30  講 師：齋藤由賀里氏(パソコンサークル講師)  受講者：①8人、②7人</p> <p>ウ)【特別講座】スマホ教室(4回)  期 日：①12月19日(火)、③20日(水)10:00～11:00  ②12月19日(火)、④20日(水)13:00～14:00  講 師：携帯シブスマホ教室講師  受講者：①、②、③、④各8人</p> <p>エ)シニアのためのスマホ講座(インターネット編)(2回)  期 日：2月8日(木)、9日(金)10:00～11:30  講 師：佐藤康治氏(スマホ講師)  受講者：8人</p> <p>④ サークル共催講座</p> <p>ア)オカリナを楽しもう(4回)  期 日：6月1・15日、7月6・20日(木)  講 師：滝沢佳奈子(音楽教室講師「鶯鳥倶楽部」指導者)  受講者：12人</p> <p>イ)気軽に楽しくはじめる日本舞踊(5回)  期 日：6月10・17・24日、7月1・15日(木)13:30～15:00  講 師：藤間聖貴氏(藤間流教授「あやめ会」指導者)  受講者：4人</p> <p>ウ)キラリ！純銀で作るオリジナルアクセサリー(3回)  期 日：6月17日、7月1・15日(土)13:00～16:00  講 師：與門いつ氏(銀粘土技能認定者)  受講者：3人</p> <p>エ)手作り木版画で年賀状を作ろうよ！(3日間)  期 日：11月20日(月)～11月22日(水)  (10:00～12:00、13:30～15:30の都合の良い時参加)  講 師：伊藤博氏(庄内木版画会代表ほか会員)  受講者：11人</p>	<p>高齢者のデジタルデバイス(情報格差)解消に必要なパソコン等の講座を実施した。</p> <p>スマートホン講座は、オンラインツールの活用等による多様なつながりについて理解を深めるために個別の質問に応じて参加者に寄り添った学習機会を提供できた。</p> <p>今後も、デジタル講座開催への期待や要望があることから、開催回数を増やして学習機会の提供を継続していきたい。</p> <p>サークル共催講座では、講座終了後も学習を継続したい希望者があり、サークル加入に繋がった。</p> <p>今後もサークル連絡会との連携を図り、サークルの活性化と共催講座の開催を支援していきたい。</p>

<p>(2) 勤労青年国内研修  <b>目的:</b> 兄弟都市鹿児島市との青年研修交流(派遣・受入れ)を通して、鶴岡市と鹿児島市との関わりを学ぶとともに、郷土の理解を深め、地域を愛し、地域づくりに貢献する青年リーダーを養成する。  研修生3人と引率者1人を鹿児島市へ派遣した。  <b>期 日:</b> 10月20日～22日(2泊3日)</p>	<p>今年度は4年ぶり鹿児島市へ研修生を派遣することができた。  鹿児島市長表敬訪問を始め、西郷隆盛ゆかりの地の訪問等、本市と鹿児島市との縁に触れながら、鹿児島市の青年との交流を図った。</p>
<p>(3) 中央公民館文化祭  <b>目的:</b> 日常のサークル活動の成果発表の場や、市民が気軽に芸術文化に触れる鑑賞の場を提供することで、地域における芸術・文化活動を推進するとともに、サークル相互の交流を深める。  <b>期 日:</b> ステージ=9月24日(日)10:00～16:00  展 示=中公:9月22日(金)～24日(日)3日間  9:00～16:00 ※最終日は15:00終了  女性センター:9月23日(土)～24日(日)  2日間9:00～16:00※最終日は15:00終了  <b>対 象:</b> ステージ=中公サークル連絡会会員・女性センター登録サークル連絡協議会会員・市内コミセン所属のサークル  展 示=中公サークル連絡会会員・女性センター登録サークル連絡協議会会員・講座受講生  協 力=ベジチェック測定(明治安田生命)  <b>参加者:</b> ステージ=出演26団体222人、来場者432人  展 示=中公:出品10団体69人、来場者448人  女性センター:出品10団体85人、来場者356人</p>	<p>ステージ発表では、コロナ禍後として、出演団体が増加。安全かつ円滑に開催することができた。  文化祭は日頃のサークル活動を広く知っていただく良い機会となっており、文化祭を通して会員の技術向上やサークル相互の交流が図られた。  来館者増にもつながるようステージ・展示のそれぞれの部門で工夫しながら、文化祭を盛り上げていきたい。</p>
<p>(4) 早春文化展  <b>目的:</b> 市民が、日頃から趣味や教養として学んできた成果である作品を展示する機会を提供するとともに、多くの市民に観賞、交流する場を提供する。また、早春らしい作品を展示することにより、来館者に春の気配が感じられるような温かい雰囲気演出する。  <b>期 間:</b> 2月22日(木)～25日(日)4日間 10:00～16:00  <b>対 象:</b> 鶴岡市内に在住または勤務している方  (出品者数202人、出品点数503点)  来館者:600人  その他:特別出品として、中央公民館登録サークルの協力により、さつき盆栽と東洋蘭、洋蘭の展示を行った。</p>	<p>市民が制作した作品の発表、鑑賞の機会を提供することができた。  実施時期を2月に変更して4年目になるが、雪の影響も少ないことから今後も2月に実施したい。  開催日の最終日を日曜日に設定し、作品搬出を次の日にすることにより来館者が来やすい日程とした。</p>
<p>(5) サークル育成  <b>目的:</b> 中央公民館サークル連絡会及び加入サークル等の育成  <b>方法:</b> 市広報及びチラシ等によるサークル周知と会員の加入促進。新規サークル結成のための相談受付及び支援。  <b>年間事業:</b> 総会・常任役員会・運営委員会・文化祭・交流会・市民講座におけるサークル共催講座の開催・早春文化展(個人参加)への出品協力・地域への社会貢献(学習成果を地域や市民へ還元)  <b>サークル数・会員数:</b> 53サークル 720人(R6.2月現在)</p>	<p>サークル会員の高齢化により会員数が減少傾向にあるが、サークル共催講座を通じて加入があり、会員増へ繋がり、サークル見学の問合せも随時いただいている。今後も継続してきめ細やかに対応していきたい。</p>

<p>(6) 少年少女古典素読教室  (共催：公益財団法人致道博物館・致道館文化振興会議)  目的：江戸時代の末期に、庄内藩校「致道館」で行われていた中国古典（論語）の読み方を学習しながら、大きな声を出して読み（素読）、古典に対する理解と関心を高め、鶴岡独自の学風を継承する。また、郷土の史跡や文化財めぐりを通じて仲間づくりをすすめるとともに、豊かな風土と先人の生き方に触れることにより、将来の人材を育成する。  期 日：5月27日（土）～8月5日（土）14回  5月～7月は、毎週土曜日 8:00～8:40  7月31日～8月5日は、毎日 5:40～6:15  会 場：致道博物館  講 師：致道博物館・致道館文化振興会議会員 6人  受講者：小学校1年生～中学校3年生 12人、大人 3人  史跡文化財巡り：6月25日（日）親子 21人参加  酒田市の史跡文化財巡り</p>	<p>小学校低学年の兄弟姉妹の参加の要望に沿って、昨年度から参加対象を小学校4年生から小学校1年生に拡大した。小学校1年生と保護者など新たな参加や継続して参加があった。  子供たちの日常生活が多忙化している中、受講者確保が難しくなっているのは現実問題であるが、歴史ある致道館教育を後世に伝えていくためにも、保護者の理解が得られるよう、今後も伝統文化の継承に努める。</p>																																													
<p>(7) こども文化クラブ（共催：NPO法人鶴岡市芸術文化協会）  対 象：鶴岡市内の小学生  期 日：6月17日、7月1日・15日（土）10:00～11:00  ・みんなで！一緒に！気軽に和楽器！文化箏(3回)  講 師：八幡佳子氏（山琴箏会）  受講者：5人  ・楽しい！かわいい！和紙で作るちぎり絵アート  講 師：小澤紀美氏（鶴岡和紙ちぎり絵サークル）  受講者：6人</p>	<p>市芸術文化協会との共催講座「こども文化クラブ」では、子供たちが芸術文化に触れる体験の機会となった。今後も子どもたちに多様な学習機会を提供できるように取り組んでいきたい。</p>																																													
<p>(8) 地域生涯学習講座  目的：鶴岡地域の15郊外地区の自治振興会が、コミュニティセンターを会場に実施する生涯学習の講座を支援する。  対 象：主に地区の高齢者を対象としているが、交流事業については保育園児や小中学校児童生徒等も含む。  担当地区：9地区（大泉・京田・栄・田川・上郷・三瀬・小堅・湯野浜・西郷）</p>	<p>案内のあった小堅・湯野浜・西郷地区の講座に参加した。  今後も、各地区の要望に沿った支援を行っていく。</p>																																													
<p>(9) 市民ギャラリー  目的：日頃、表現活動や発表機会の少ない団体や個人の活動を紹介するとともに、中央公民館談話室を市民の生涯学習活動の発表の場として気軽に利用していただくことにより、広く市民の芸術文化の振興・向上と日常生活に活力と潤いを与える。  対 象：一般市民が趣味等の学習活動で作成した作品の展示  期 間：通年  【参加団体等一覧表】7団体</p>	<p>市民の生涯学習や芸術文化活動の発表の場として定着し活用されている。毎年のように市民ギャラリーを利用する団体もある一方、新規で利用する団体や何年か振りに参加した団体等もあった。</p>																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>参加団体（氏名）</th> <th>展示会の名称</th> <th>日 程</th> <th>出展数</th> <th>入場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>千田 技</td> <td>-私と私-2つの写真世界</td> <td>6月2日(金)～ 6月8日(木)</td> <td>60点</td> <td>40人</td> </tr> <tr> <td>鶴岡市教育委員会学校教育課</td> <td>令和6年度用教科書用図書見本展示会</td> <td>6月17日(土)～ 6月18日(日) 6月24日(土)～ 6月25日(日)</td> <td>52点</td> <td>41人</td> </tr> <tr> <td>折り紙愛好会</td> <td>折り紙作品展</td> <td>7月11日(火)～ 7月17日(月)</td> <td>100点</td> <td>100人</td> </tr> <tr> <td>日本郵趣協会 鶴岡支部</td> <td>第32回 趣味の切手展</td> <td>10月13日(金)～ 10月16日(月)</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td>183人</td> </tr> <tr> <td>鶴岡ハチ公保存会</td> <td>鶴岡のハチ公と斎藤弘吉の功績</td> <td>10月18日(水)～ 10月24日(火)</td> <td>100点</td> <td>100人</td> </tr> <tr> <td>青峰書道教室</td> <td>青峰書道ペン字 教室作品展</td> <td>10月27日(金)～ 10月29日(日)</td> <td>160点</td> <td>210人</td> </tr> <tr> <td>奎城書道教室</td> <td>奎城書道教室 塾生作品展</td> <td>11月18日(土)～ 11月24日(金)</td> <td>60点</td> <td>300人</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td>974人</td> </tr> </tbody> </table>		参加団体（氏名）	展示会の名称	日 程	出展数	入場者数	千田 技	-私と私-2つの写真世界	6月2日(金)～ 6月8日(木)	60点	40人	鶴岡市教育委員会学校教育課	令和6年度用教科書用図書見本展示会	6月17日(土)～ 6月18日(日) 6月24日(土)～ 6月25日(日)	52点	41人	折り紙愛好会	折り紙作品展	7月11日(火)～ 7月17日(月)	100点	100人	日本郵趣協会 鶴岡支部	第32回 趣味の切手展	10月13日(金)～ 10月16日(月)	/	183人	鶴岡ハチ公保存会	鶴岡のハチ公と斎藤弘吉の功績	10月18日(水)～ 10月24日(火)	100点	100人	青峰書道教室	青峰書道ペン字 教室作品展	10月27日(金)～ 10月29日(日)	160点	210人	奎城書道教室	奎城書道教室 塾生作品展	11月18日(土)～ 11月24日(金)	60点	300人	計			/	974人
参加団体（氏名）	展示会の名称	日 程	出展数	入場者数																																										
千田 技	-私と私-2つの写真世界	6月2日(金)～ 6月8日(木)	60点	40人																																										
鶴岡市教育委員会学校教育課	令和6年度用教科書用図書見本展示会	6月17日(土)～ 6月18日(日) 6月24日(土)～ 6月25日(日)	52点	41人																																										
折り紙愛好会	折り紙作品展	7月11日(火)～ 7月17日(月)	100点	100人																																										
日本郵趣協会 鶴岡支部	第32回 趣味の切手展	10月13日(金)～ 10月16日(月)	/	183人																																										
鶴岡ハチ公保存会	鶴岡のハチ公と斎藤弘吉の功績	10月18日(水)～ 10月24日(火)	100点	100人																																										
青峰書道教室	青峰書道ペン字 教室作品展	10月27日(金)～ 10月29日(日)	160点	210人																																										
奎城書道教室	奎城書道教室 塾生作品展	11月18日(土)～ 11月24日(金)	60点	300人																																										
計			/	974人																																										

◎視聴覚部門

1. 中央公民館（庄内）視聴覚ライブラリー開設、運営

目的：旧庄内視聴覚ライブラリーから引き継いだ視聴覚教材（16mmフィルム、VHS、DVD）を保育所等、児童館、社会教育団体及び関係各課に貸し出し、庄内5市町相互貸出しも実施する。

貸出実績：15件、30本（他市町への貸出し含む）

メディア内訳：16mmフィルム 21本、VHS 5本、DVD 4本  
庄内地域相互貸出し：他市町へ貸出 1件 1本、他市町より借用 9件、18本

2. 専門部会活動（社会教育部会）

目的：有識者を部会員として、社会教育における視聴覚教育の振興を図る。

部会委員：2人

活動内容：映画会（おとな、子ども）の番組選定、上映会実施。

①部会：7月20日（木）事業計画  
3月中旬（予定）活動反省、次年度計画

②16ミリ映画会の企画及び上映会

ライブラリーに保管されている昭和から平成初期制作の16ミリフィルムから選定・再発掘し、おとなと子ども向けの上映会を実施する。

ア) おとなのための名画館「発掘！ちょっと昔の16ミリ映画会」

・11月22日（水）14:00～15:00

上映作品：社会ドラマ「小さな家族」丹阿弥 谷津子 主演  
民話アニメ「はなたれ こぞうさま」

会場：3階視聴覚室

参加者：大人20人

・2月9日（木）14:00～15:00

上映作品：社会ドラマ「父ちゃんと僕たちのスクラム」  
倉石 功 主演  
昭和40年代の短編フィルム「人類月に立つ～アポロ・世紀の記録～」

会場：3階視聴覚室

参加者：大人28人

イ) 子ども映画会

・12月9日（土）14:00～15:00

上映作品：アニメ「ジャングル大帝～自然～」  
アニメ「わたし おてっだいねこ」

会場：1階大視聴覚室

参加者：子ども13人、大人12人

貸出し件数は16mmフィルムの市町間貸出（借用）が増加した。円滑に事業運営することができた。

社会教育部会と共催する映画会は、予定通り開催することができた。来場者数もほぼ定員に達する回もあった。特におとなのための名画館では参加者から上映終了後に自然に拍手が起こるなど、満足度が高い。

番組編成も今年度から他市町所有の16mmフィルムを積極的に借用、上映することでコンテンツの幅を広げることができた。

一方、16mm映写機本体の不具合発生への対応が課題。製造から35年以上が経過し機種によってはメーカー自体が無いため、修理を依頼することが困難となっている。映写機の配置があった市内コミュニティセンター等で現在使用していない機器が無いかなど対応策を検討している。

3. 天文学習及びプラネタリウム活用事業

目的：プラネタリウムを活用して、天文教育、情操教育、レクリエーションに役立てる

(1) 一般公開

① 子ども向け（デジタル番組）

期 日 「番組名」	日数	回数	観覧者数(人)		
			子ども	大人	合計
春 (4/30・5/3・7) 「妖怪ウォッチ♪コマさんからのSOS！ ブラックホールヘレッツゴーだニャン♪」 「プラネタリウム ワンピース」	3	9	196	171	367
平日 (6/5) 「妖怪ウォッチ♪コマさんからのSOS！ ブラックホールヘレッツゴーだニャン♪」 「プラネタリウム ワンピース」	1	4	100	62	162
スペシャル (7/28・31) 平日公開 「妖怪ウォッチ♪コマさんからのSOS！ ブラックホールヘレッツゴーだニャン♪」	2	6	113	75	188

プラネタリウムドーム外壁の腐食により室内に雨漏りが確認されたことから漏水箇緊急修繕を行い、予定通り一般公開を実施することができた。

8月の夏プラネから市公式LINEを活用した予約を開始した。空き状況の確認や都合の良いタイミングで予約可能となり観覧者の利便性が向上した。人気キャラクター番組ということもあり、すぐに定員に達する日もあった。今後も上映時期、回数について、市民の要望に応えるべく検討していく。  
周知については、チラシ

「プラネタリウム ワンピース」					
夏 (8/15・17・) 「妖怪ウォッチ♪コマさんからのSOS! ブラックホールヘレッツゴーだニャン♪」 「プラネタリウム ワンピース」	2	6	162	127	289
秋 (10/23・30) 平日公開 「妖怪ウォッチ♪コマさんからのSOS! ブラックホールヘレッツゴーだニャン♪」 「プラネタリウム ワンピース」	2	6	23	28	51
冬 (1/27・28) 「妖怪ウォッチ♪コマさんからのSOS! ブラックホールヘレッツゴーだニャン♪」 「プラネタリウム ワンピース」	2	6	171	159	330
ひな祭り (3/17・22・23) 「妖怪ウォッチ♪コマさんからのSOS! ブラックホールヘレッツゴーだニャン♪」 「プラネタリウム ワンピース」	実施予定				

②大人のためのプラネタリウム (デジタル番組、一部自作番組)

期 日 「番組名」	日数	回数	観覧者数 (人)
スペシャル (7/28・31) 「アースシンフォニー光と水が奏でる空の物語」 +ミニ星空解説 「平原綾香 いのちの星の詩～SPECIALEDITION」 +ミニ星空解説	2	4	79
夏 (8/15・17) 「アースシンフォニー光と水が奏でる空の物語」 「平原綾香 いのちの星の詩～SPECIALEDITION」	2	2	59
秋 (11/10・11) 「熟睡プラ寝たリウム」	2	4	71
冬 (1/27・28) 「アースシンフォニー光と水が奏でる空の物語」 +ミニ星空解説 「平原綾香 いのちの星の詩～SPECIALEDITION」 +ミニ星空解説	2	2	85
ひな祭り (3/17・23) 「アースシンフォニー光と水が奏でる空の物語」 +ミニ星空解説 「平原綾香 いのちの星の詩～SPECIALEDITION」 +ミニ星空解説	実施予定		

(2) 星と音楽のプラネタリウム (自作番組)

期 間 「番組名」	日数	回数	観覧者数(人)			
			子ども	大人	合計	
七夕 (6/15～7/6) 「ぴっかと七夕の星とねがいごと」	団体投映	16	34	905	184	1089
	一般公開	2	8	153	142	295
クリスマス (12/5～22) 「ぴっかとクリスマスプレゼント」	団体投映	11	15	455	86	541
	一般公開	3	12	263	254	517

(3) 天文移動教室

対 象：庄内地区の小学4、6年生 (観覧を希望する小学校)  
期 日：8月29日～10月5日の平日  
参加校：市内25小学校、市外15小学校  
観覧者：子ども1,723人 大人135人 計1,858人

や、LINEの活用等、積極的に情報発信している。

今年度大人番組を2本上映し、癒しのデジタル番組と季節の星空解説を組み合わせ実施した。11月に実施した「熟睡プラ寝たリウム」は、定着してきており、毎年楽しみにしている声も多い。枕・毛布の持込可能としたため、「リラックスできた」と好評だった。今年度はプラネタリウム誕生100周年の記念の年でもありプラネの歴史を伝えることができた。

七夕・クリスマスの団体受入の時期には、庄内地域の多くの保育園等から観覧していただいた。当館キャラクターの「ぴっか」と絵本のコラボや、わかりやすい天文情報等で好評であった。

天文移動教室では、庄内一円の小学校から観覧希望があり昨年度より125人増加となった。教科書とは違った天文学習として好評だった。

(4) 団体観覧 ・ 投映可能日において各種団体（概ね 10 人以上）を随時受入		団体観覧では、投映日時等、各団体の要望に対応されるよう柔軟に対応した。 当館まで路線バスを利用、プラネを観覧、社会科体験する団体もあった。																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">時期</th> <th rowspan="2">団体数</th> <th colspan="3">観覧者数（人）</th> </tr> <tr> <th>子ども</th> <th>大人</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>春（4～5月）</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>夏（6～8月）</td> <td>6</td> <td>80</td> <td>32</td> <td>112</td> </tr> <tr> <td>秋（9～11月）</td> <td>4</td> <td>23</td> <td>78</td> <td>101</td> </tr> <tr> <td>冬（12～2月）</td> <td>1</td> <td>7</td> <td>5</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>ひな祭り（3月）</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">実施予定</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	時期	団体数	観覧者数（人）			子ども	大人	合計	春（4～5月）	0	0	0	0	夏（6～8月）	6	80	32	112	秋（9～11月）	4	23	78	101	冬（12～2月）	1	7	5	12	ひな祭り（3月）	実施予定						
時期	団体数			観覧者数（人）																																	
		子ども	大人	合計																																	
春（4～5月）	0	0	0	0																																	
夏（6～8月）	6	80	32	112																																	
秋（9～11月）	4	23	78	101																																	
冬（12～2月）	1	7	5	12																																	
ひな祭り（3月）	実施予定																																				
◎女性センター 1. 女性講座運営事業 (1) 春季・秋季・短期講座、サークル共催講座 目的：日常生活に必要な知識や技術の習得と福祉の向上を図る。																																					
① 春季講座 ア) フレームに飾る 季節のお花刺しゅう（3回） 期 日：6月15日・6月22日・6月29日（木）13:30～15:30 講 師：加藤丸子氏（こはな刺繍店） 受講者：8人 イ) お部屋も心もスッキリ！ 笑顔で暮らすための片づけ講座（3回） 期 日：6月16日・6月23日・6月30日（金）13:30～15:00 講 師：梅津 道代氏（整理収納アドバイザー） 受講者：30人 ウ) 新たな自分を発見！似合うカラーでメイクレッスン（3回） 期 日：6月15日・6月22日・6月29日（木）18:30～20:00 講 師：佐藤真理子氏（資生堂 ソーシャルエリアパートナー） 受講者：10人 エ) 夏に向けて楽しく踊ろう ハワイアンフラ講座（6回） 期 日：6月20日～8月1日（火）19:00～20:30 講 師：名取友美氏（Tiare Anapa 代表） 受講者：15人		春季講座、秋季講座では、生活に役立つ学習や物づくり、健康づくりのための軽運動など、多様な学習機会を提供することができた。 申込みの多い講座は、定員を増やしたりしながら、受講者の要望に対応した。																																			
② 秋季講座 ア) 心と体の調和を図るセルフケア（5回） 期 日：9月26日～10月24日（火）19:00～20:30 講 師：心友CocoU氏（Healing space ユーコス主宰） 受講者：13人 イ) リズムに合わせて楽しく鍛えよう体幹&ヨガ（5回） 期 日：9月28日～11月30日（木）19:00～20:30 講 師：佐藤美由紀氏（音楽健康指導士） 受講者：17人 ウ) 世界に一つだけの壁飾り～アルコールインクアート～（3回） 期 日：10月11日～10月25日（水）19:00～21:00 講 師：菅原千聖氏（Da capo） 受講者：7人 エ) 【特別講座】シニアのための知っ得便利健康講座（2回） 期 日：10月23日・10月30日（月）14:00～15:00 講 師：庄内余目病院 健康運動指導士・看護師 受講者：20人																																					
③ 短期講座 ア) 鶴岡ふうどガイドに学ぶ料理教室 ○第1弾～月山筍 期 日：5月19日（金）10:00～13:00 講 師：渡部恵美氏（鶴岡ふうどガイド） 受講者：18人 ○第2弾～庄内小麦 期 日：6月28日（水）10:00～13:00 講 師：高見尚子氏（鶴岡ふうどガイド） 受講者：18人		今年度は、「鶴岡ふうどガイド」に講師をお願いし、6回シリーズで料理教室を開催した。 毎回、違った食材にスポットをあて、学んで、作って、食べてをテーマに地域食の継承につながった。																																			

<p>○第3弾～新米 期 日：10月26日（木）10:00～13:00 講 師：伊藤和佳氏（鶴岡ふうどガイド） 受講者：15人</p> <p>○第4弾～くるみ 期 日：11月8日（水）10:00～13:00 講 師：渡部恵美氏（鶴岡ふうどガイド） 受講者：18人</p> <p>○第5弾～大豆 期 日：12月6日（水）10:00～13:00 講 師：渡部賢氏（鶴岡ふうどガイド） 受講者：18人</p> <p>○第6弾～麴 期 日：1月16日（火）10:00～13:00 講 師：高見尚子氏（鶴岡ふうどガイド） 受講者：18人</p> <p>イ) 古代米で作るお正月飾り（1回） 期 日：12月12日（火）10:00～12:00 講 師：長堀みさ子氏（うさぎの尾っぼ） 受講者：12人</p> <p>ウ) はじめてのスマホ体験（2回） 期 日：1月19日（金）①10:30～12:00 ②13:30～15:00 講 師：ソフトバンク(株)スマートフォンアドバイザー 受講者：14人</p> <p>エ) 【かがやき女性塾】「自分も大事！みんなも大事！～個性を認め合い、多様性社会を実現しよう～」(3回) 受講者：17人</p> <p>○第1講 期 日：10月23日（月）19:00～20:30 講 師：井東敬子氏（鶴岡ナリワイプロジェクト） 演 題：「「仕事は一つじゃなくていい」～あなたのハッピーと誰かのハッピーを一緒に作り上げる新しい働き方ナリワイ～」</p> <p>○第2講 期 日：10月30日（月）19:00～20:30 講 師：伊藤麻衣子氏（worklifeshift） 演 題：「自分の人生のハンドルは自分で握る。幸運の女神の前髪をつかもう！」</p> <p>○第3講 期 日：11月13日（月）19:00～20:30 講 師：渋谷真子氏（You Tuber） 演 題：「自分らしく生きるために」</p> <p>オ) 【特別講座】子育て応援講座（1回） 子ども真ん中！春から始めよう！子どもの腸活講座 期 日：2月26日（月）13:30～15:00 講 師：阿部美雪氏（美腸サロン COCORO） 受講者：15人（見込み）</p> <p>④ サークル共催講座 ア) 【サークル共催】ハンドベルを楽しもう（3回） 期 日：6月6日・7月4日（火）10:00～12:00 講 師：芳賀里栄子氏（サークル「エーデルワイス」講師） 受講者：4人</p> <p>イ) 抹茶を楽しむ会（3回） 期 日：2月28日・3月6日・3月13日（水）13:30～15:00 講 師：サークル「紅侘助」会員 受講者：8人（見込み）</p>	<p>かがやき女性塾では、アンコンシャスバイアスに気づき、多様性を尊重し、自分らしく輝くためのヒントを得て、行動を見直す機会となった。</p> <p>サークル共催講座では、会員を増やし、仲間づくり、サークル活性化のため、2講座実施した。会員が受講者にアドバイスしながら活動することで、和やかな講座となった。</p>
---	---

<p>2. 職業支援事業</p> <p>目的：就職に有利な知識・技術の習得や、より専門的な資格取得のための講座を開設し、充実した職業生活の推進に努める。</p> <p>(1) 調理師資格取得準備講座 調理師試験合格をめざして(15回)      期間：6月20日～10月3日(火) 19:00～20:30      講師：薬剤師、栄養士 計4人      受講者：14人</p> <p>(2) 女性のための就業支援パソコン講座</p> <p>① 期間：6月5日～6月21日 9:30～12:00 (9回)      講師：齋藤由賀里氏(パソコンサークル講師)      ハローワーク鶴岡担当職員      受講者：6人</p> <p>② 期間：2月5日～2月16日 13:30～16:00 (9回)      講師：齋藤由賀里氏(パソコンサークル講師)      ハローワーク鶴岡担当職員      受講者：8人</p>	<p>調理師試験に向けた講座は、昨年度は申込が少なく、残念ながら中止としたが、今年度は受付期間、周知先を見直した結果、定員を上回る希望があり、希望者全員を受入れ実施した。</p> <p>パソコン講座は、これから就職を希望する方を対象に、ハローワークとも連携しながら2回実施し、再就職支援の一助となった。</p>
<p>3. 家庭支援フォローアップ事業</p> <p>(1) 親子ふれあい教室</p> <p>目的：親子での共同体験を通して、親子のふれあいを深め、明るい家庭づくりを支援する。</p> <p>ア) 紙すき体験 和紙で自分だけのハガキをつくろう (1回)      期日：8月3日(木) 9:30～11:30      講師：長谷川聡氏(長谷川和紙工房)      受講者：10組22人</p> <p>イ) ふわふわもちりパンケーキ(兼：男性料理教室)      期日：1月27日(土) 10:00～13:00      講師：菅原久美氏(おやつ工房みるくぱん)      受講者：10組21人</p> <p>(2) 男性料理教室</p> <p>目的：家庭支援の一環として調理をとおして家庭における男性の自立を目指し、男女共生の力を育成する。</p> <p>ア) 簡単豪華な酒のつまみ      期間：10月19日(木) 10:00～13:00      講師：佐藤満氏(料理人)      受講者：10人</p> <p>イ) 旬を楽しむそば打ち体験      期日：11月14日(火) 10:00～13:00      講師：榎本政規氏(田川そばの郷)      受講者：12人</p> <p>ウ) ふわふわもちりパンケーキ(兼：親子ふれあい教室)      期日：1月27日(土) 10:00～13:00      講師：菅原久美氏(おやつ工房みるくぱん)      受講者：10組22人(父親の参加10人)</p>	<p>親子ふれあい教室では、伝統工芸の紙すきを親子で協力しながら体験することができた。</p> <p>和紙の原料である「こうぞ」の実物を見せていただき、また和紙ができるまでの工程を学ぶなど貴重な体験となった。</p> <p>男性料理教室では、酒のつまみやそば打ち等、男性の関心が高そうな講座を実施した。</p> <p>そば打ち体験は、初の試みとして、外部会場(田川コミセン)で実施したが、施設職員やコミセン職員の参加もあり、その後も続けて講師依頼があるなど、実施した意義があった。</p> <p>3回目を、昨年同様子どもと一緒にスイーツ作りとしたところ、多くの申込みがあった。参加した親子は、女性センターの講座が初受講の方が多く、また参加したいとの声も多くあった。</p>

<p>4. 女性センターサークル育成</p> <p>目的：女性センター登録サークル連絡協議会及び加入サークル等の育成</p> <p>方法：市広報及びチラシ等によるサークル周知と会員の加入促進。新規サークル結成のための相談受付及び支援。</p> <p>年間事業：総会、事務局会、役員会、研修旅行、文化祭</p> <p>サークル数・会員数：26サークル 284人（R6.1月末現在）</p>	<p>会員の高齢化や会員数の減少など課題はあるが、年間を通して新規入会者もあり、今後もサークル共催講座などで会員の増加を図りながら活動を支援していく。</p> <p>また、3年ぶりに研修旅行を実施、地元の良さを再認識することができ、会員から好評を得た。</p>
---	--